

未来につながる ブランド産地を創出

枝豆

競争産地を上回る評価を 市場から得るために



J A徳島市経済課 佐藤 宏樹さん

枝豆共同選別 施設で 省力化を実現

主に京阪神市場向けに枝豆を出荷しているJ A徳島市では、昨年3月に「枝豆共同選別施設」を新築。作業の大部分を占めていた選別や袋詰めなどの作業を機械化するなどで、大幅な省力化を実現しました。

「これまでの夏の暑い時期に、それぞれの生産者が一日中、選別・出荷作業を行っていましたが、施設が完成したことで、早期に収穫した枝豆を



●枝豆のブランド化にもつながっています。



●枝豆の選別や袋詰め作業などを自動化。

共同選別施設が 昨年より稼働

なると金時などのブランド品目を手掛けるJ A大津松茂。その砂地を活用して、冬場にはみずみずしい大根が栽培されています。

選別や出荷にかかる生産者の負担を減らすため、昨年11月に「大根共同選別施設」を整備。従来の3倍の処理能力を活かし、冬場の主力品目と

共同選別施設では、洗浄から重さや品質に応じた等級選別までの工程を自動で行います。収穫した大根を納めるだけだった作業が完了するた

「結果として共同選別利用者の作付面積が約10ヘクタールほど増加しました。出荷調整作業の自動化によって品質を均一化できたことで、市場への出荷が1日早く

なりました。産地を大規模に育てるための省力化が実現し、生産者の負担が軽減されています。

「結果として共同選別利用者の作付面積が約10ヘクタールほど増加しました。出荷調整作業の自動化によって品質を均一化できたことで、市場への出荷が1日早く

ほうれん草

省力化機械の試験導入を 新たなステップにつなげたい



J A西部 石井経済センター 中川 耕輔さん

収穫量の減少を 食い止めるために

ほうれん草の産地として、京阪神市場で高い評価を受けるJ A名西郡。しかし、近年では高齢化や出荷調整作業の負担などによって生産を中止したり、他の農作物に切り替えたりする農家が増え、収穫量も減少傾向にあります。



●出荷調整機械の試験導入の様子。

「ほうれん草の場合、下葉の調整や袋詰めなどの出荷調整作業が全体の9割を占めます。この部分を省力化することができれば、生産量の維持拡大につながるのではないかと考えています」と中川さんは言います。

「情報提供も含め手厚く支援していただいたおかげで、機械導入のメリットと検討課題の両面を知ることができました。生産性の向上だけでなく、さらなる品質向上

「情報提供も含め手厚く支援していただいたおかげで、機械導入のメリットと検討課題の両面を知ることができました。生産性の向上だけでなく、さらなる品質向上

「情報提供も含め手厚く支援していただいたおかげで、機械導入のメリットと検討課題の両面を知ることができました。生産性の向上だけでなく、さらなる品質向上

「情報提供も含め手厚く支援していただいたおかげで、機械導入のメリットと検討課題の両面を知ることができました。生産性の向上だけでなく、さらなる品質向上

「情報提供も含め手厚く支援していただいたおかげで、機械導入のメリットと検討課題の両面を知ることができました。生産性の向上だけでなく、さらなる品質向上

「情報提供も含め手厚く支援していただいたおかげで、機械導入のメリットと検討課題の両面を知ることができました。生産性の向上だけでなく、さらなる品質向上

ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

案内神社の獅子舞

●あわっ子文化大使リポーター 阿波市立吉野中学校 籾谷 有実子



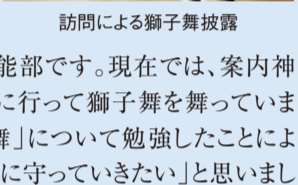
皆さん、「案内神社の獅子舞」を見たことがありますか。「案内神社の獅子舞」は、江戸時代から伝承されたもので、獅子頭をかぶって行い、豊年を祈り、また、邪気払いとして舞っています。

一つの舞を「段」と呼び、一段に要する時間は2〜3分の比較的短いものです。「案内神社の獅子舞」は、全部で七段の舞があるそうです。県下の獅子舞が舞っている数は、たい



案内神社での獅子舞

「案内神社の獅子舞」は、若者の減少により一時途絶えていました。しかし、獅子舞を後世に伝えていきたいという地域の人々の働きかけにより、二十数年前にでき



訪問による獅子舞披露

たのが吉野中学校の郷土芸能部です。現在では、案内神社だけでなく、さまざまな場所に行き獅子舞を舞っています。私は、「案内神社の獅子舞」について勉強したことにより、改めて「地域の伝統を大切に守ってきたい」と思いました。

●皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。教育文化課 ☎088-621-3054 FAX088-621-3056

ほうれん草の のりバター和え

① ほうれん草は根だけを切り落として芯の中心まできれいに水洗いし、10cmの長さに切る。
② フライパンを中火にかけ、ほうれん草、バター、のりの順に加えてさっと炒める。
③ 塩で味を調える。

●ほうれん草 1束 ●刻んだ乾燥のり 大さじ2
●バター 10g ●塩 少々
●レシピ提供 / もうかるブランド推進課



おでかけだより

●藍サミット2019 in 徳島

「藍」の魅力について京都の染屋「染司(そめのかさ)よしおか」当主吉岡幸雄氏の講演や、パネルディスカッションを実施します。

【とき】11月27日 9:00~15:00
【ところ】東新町商店街コルネの泉付近
●藍サミット2019in徳島
(入場無料、要事前申込 ※先着150名)
【とき】2月9日 13:00~17:00
【ところ】徳島市ふれあい健康館
【問】もうかるブランド推進課
☎088-621-2432 FAX088-621-2856

●Culture NIPPON シンポジウム

阿波藍の継承と活用に取り組む城西高校×お笑い芸人バクンマクンのトークイベント! 瀬戸内国際芸術祭で総合ディレクターを務めた北川フラム氏らが参加するパネルディスカッションなど、「国際文化交流」をテーマに開催します。

【とき】11月20日13:30~17:00
【ところ】県立二十一世紀館
【問】県民文化課
☎088-621-2114 FAX088-621-2819

●とくしままつり

徳島県の美しい花きや花を生ける文化にふれることができるイベントです。
●第36回徳島県花き展示品評会(26日、27日)
●花いけバトル(徳島初の高中生によるバトル。審査員は当日会場で募集します)(26日)
●第14回洋らんフェスティバル(フラワーアレンジメント教室[有料]、花の販売)(26日、27日)
●とくしまの花展示(27日)
【とき】11月26日、27日
【ところ】イオンモール徳島
【問】もうかるブランド推進課
☎088-621-2489 FAX088-621-2856

●阿波藍をめぐる7つの教室

「阿波藍」をテーマに7つの教室を開催! 伝統技法の「絞り」、機織りによる「布織み」、「染め」のワークショップに加え、藍にまつわる小さな物を顕微鏡で観察したり、発酵デザイナー小倉ヒラク氏とのフリートークや、身の回りの微生物探しを実施。
【とき】11月26日、27日 9:30~17:00
【ところ】県立二十一世紀館 【問】同上

●あすたむらんど徳島

●バレンタイン特別工作「スイーツ小物入れ」(※先着200名、参加費200円)
●特別サイエンスショー おどろき大実験「ドラム缶つぶし!!」大気圧を利用した迫力のショーをお届けします。(※雨天時は屋内で通常のサイエンスショーを行います)
●ピンゴスタンプラリー スタンプを集め、景品をゲットしよう。
【とき】11月12日~14日(工作は2月9日)
【問】あすたむらんど徳島
☎088-672-7111 FAX088-672-7113

●文化の森 ウィンターフェスティバル

文化の森をまわるウォークラリーのほか、図書館のおはなし会、博物館の自然のものを使った工作やかけ絵の上演など、6館それぞれがさまざまな催しを開催します。
【とき】2月11日 9:30~16:00 【ところ】文化の森総合公園
【問】県立二十一世紀館
☎088-668-1111 FAX088-668-7196

県庁だより

●資格・試験
平成31年度自治医科大学(医学部)入学試験
【とき・ところ】1月28日・県庁講堂
【申込期限】1月23日17:00必着(書留速達又は簡易書留速達で1月22日消印有効)
【問】県医療政策課
☎621-2738 FAX621-2898

●平成31年度臨時の任用職員選考試験・障がい者を対象とした臨時の任用職員選考試験

【とき・ところ】2月3日・徳島大学総合科学部
【申込期限】1月24日
【問】県人事課☎621-2358 FAX621-2825

●パートナーとの関係を考える 女性のためのグループワーク

夫や恋人との関係を見つめ直し、人生を主体的

募集しています

●平成31年度県立徳島中央高等学校通信制課程の生徒
【選考方法】書類審査・作文・面接
【願書受付】▼転入生・編入生【一次】2月21、22、25日【二次】3月18、19、20日▼新入生【一次】2月27、28日、3月1日【二次】3月20、22日
【問】県立徳島中央高等学校
☎631-1332 FAX633-3669

●「はたちの献血」キャンペーン 『始めよう献血 君の勇気が命を救う』

1月~2月は「はたちの献血」キャンペーン期間とし、若い世代を中心に幅広い世代に献血へのご理解とご協力を呼びかけています。
【問】県業務課 ☎621-2230 FAX621-2842

●毎月1点検運動

県では、防災意識の向上と防災力強化を目的と

お知らせ

●「はたちの献血」キャンペーン期間とし、若い世代を中心に幅広い世代に献血へのご理解とご協力を呼びかけています。
【問】県業務課 ☎621-2230 FAX621-2842

●毎月1点検運動

県では、防災意識の向上と防災力強化を目的と

催し

●県立博物館普及行事(2月)
▽3日・ミュージアムトーク「ゼロから始める植物学~植物分類学入門~」・野外生きものかんざつ「初めての植物かんざつ(新春編)」・ミュージアムトーク「近世後期阿波の民衆運動」
▽17日・たのしい地学体験教室「木の葉化石の発掘体験」
【問】県立博物館(▼=要申込)
☎668-3636 FAX668-7197

●オープンとくしま・パブリックコメント

◆徳島県動物愛護管理推進計画
【応募期限】1月15日
【問】県動物愛護管理センター
☎636-6122 FAX636-6123

※市外局番(088)を省略しています。